

「日本ことわざ文化学会 第5回西日本分科会」開催のお知らせ

会長：時田昌瑞
担当理事：清水泰生
辻 周吾

昨年の本学会第4回西日本分科会は、お陰様にて盛大に開催することができ、ご参加くださった皆様からも好評をいただきました。これに続く第5回分科会におきましても、会員による2題の研究発表が行われます。また、講演会では、アフリカの言語研究の第一人者、梶茂樹先生のお話を伺う運びとなっています。

分科会への参加費はどなたでも無料です。どうぞ会員以外の方々もお誘いの上、ご参加くださいますようお願いいたします。なお、分科会終了後は懇親会を予定していますので、併せてのご参加を得て、愉しく有意義な集いにしたいと考えております。

記

日本ことわざ文化学会第5回西日本分科会

- 1、期日 2018年03月03日(土)
- 2、場所 立命館大学 衣笠キャンパス学術館3F GJ311教室
<http://www.ritsumei.ac.jp/campusmap/kinugasa/>
- 3、時間 ・受付開始：13時30分
・開会式：14時00分
・閉会式：17時20分
・終了：17時25分
(懇親会：近隣のレストランを予定)

1、研究発表(質疑応答を含む)

- ① 時間：14時05分～14時50分
演者：古後靖弘会員(ことわざメル友会)
テーマ：「謡曲とことわざ」
- ② 時間：14時55分～15時40分
演者：清水泰生会員(同志社大学)
テーマ：「言語教育でのことわざの可能性と将来への提言」

2、講演

時間：15時50分～17時20分
講師：梶茂樹先生 京都産業大学現代社会学部教授
(京都大学名誉教授、前日本言語学会会長)
テーマ：「無文字社会の文字的コミュニケーション —アフリカでの言語調査から—」
以上